

令和4年度第1回中央区緑化推進委員会 議事概要

【出席者】

学識経験者：鈴木委員長
 区民・事業者代表：中島委員、岸本委員、田中委員
 区職員：三留委員、松岡委員
 事務局：水とみどりの課、(株) エイト日本技術開発

【配布資料】

- ・ 議事次第
- ・ 委員名簿
- ・ 座席表
- ・ 資料-1-① 令和3年度 中央区緑の基本計画進捗実績シート
- ・ 資料-1-② 令和3年度 個別施策の進捗実績 一覧
- ・ 資料-1-③ 令和3年度 個別施策の進捗実績 補助資料
- ・ 資料-1-④ 令和3年度 個別施策の進捗実績 案内図
- ・ 資料-2-① 桜川公園官民連携事業（P-PFI）の導入検討
- ・ 参考資料-2-①～⑥ 現場調査の詳細ほか
- ・ 資料-3-① 街路樹管理計画について
- ・ 資料-3-② 街路樹管理計画について 写真資料
- ・ 資料-4 グリフラ便り 8月号
- ・ 参考資料 令和3年度第3回中央区緑化推進委員会 議事概要

議題1 令和3年度の緑の基本計画進捗状況について（資料-1）

	意見内容
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間施設の緑化助成について、個別の施設ではどのようなところがあったのか？ ⇒（事務局）申請があった6件はすべて既存樹木の保護育成に関するものであり、新たな緑地の整備に伴う助成の申請はなかった。
中島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 坂本町公園は、改修後に”ごぎ”が自由に使えるようになっているのが面白い。緑を増やせば良いというだけではなく、楽しめる緑を作ることを考える上で良い例である。 ・ 緑に親しむイベントは、苗木即売会など緑に直接関わるものも良いが、文化的なものを加えながら実施していくのも良いのではないか。
岸本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黎明橋公園においても、ボランティア団体が芝生広場でビニールシート以外の敷物の利用を呼び掛けているが、芝の育成について皆さんに学んでもらう機会にもなる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 坂本町公園は設計段階から地元の方に入っただき、維持管理についても積極的に関わっていただいている。イベント（芝生フェスティバル）についても地元発信で行

	意見内容
	われ盛況であった。芝生の維持管理は費用が掛かることも含めて地域の方の協力が必要である。今後も地域と連携して、イベントなどの開催も含め取り組んでいきたい。
鈴木委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑を増やしていただくだけではなくて、どのくらい利用してもらっているのか、公園でのイベントや盆踊りなどの情報を集めて、良い事例を別の地域に紹介し、取り組みが広がっていくとよい。 ・ 資料1-③補助資料2 ページ目の右上写真のL型側溝の穴はどのような役割か？ ⇒(事務局)歩道から植栽基盤へ流れる雨水がオーバーフローした際に、車道へ排水するための水抜き穴である。
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1-1-(2)首都高速道路更新に伴う上部空間の活用検討の対象箇所はどこか？現在はどのような段階にあるのか？ ⇒(三留委員・松岡委員)首都高速道路都心環状線の築地川区間上部と東京高速道路（KK線）を対象としたものである。検討を始めたところであり、工事の着手について具体的なスケジュールはまだ示されていない。
鈴木委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ KK線が緑の回廊になれば、ニューヨークのハイラインやパリのプロムナード・プランテなどの都心部でありながら、ちょっと上へあがると庭というか自然が残されているような良い場所になると思う。
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年は、はちみつの収穫量が2tを超え、銀座は植生が豊かなエリアだと感じている。KK線が緑化され花が増えると3tもいけるのではないか。地方では、はちみつがなかなか取れなくなっている中で、かえって都会の緑の豊かさが、都市から環境のデザインを伝えていく機会になるのではと期待している。

議題2 公園の魅力向上に向けた官民連携について（資料-2）

	意見内容
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点で桜川公園のP-PFIに興味をもってきている民間事業者はいるのか？ ⇒(事務局)まだ事業者から問い合わせは受けていない。P-PFIの情報発信を行っているポータルサイトに登録を行ったところである。
中島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ P-PFIにより、区としてどのような公園にするのかイメージを持った方が良いのか、それとも地域からの意見をそのまま反映していくのか、また求めるものは、管理費の削減であるのか利活用促進であるのか、区としての方針を示す必要があると思う。 ・ 施設を整備するにあたって、広く人を集めたいのか地域の方を対象としているのか見えていないところがある。どのような形にしていくのか検討していく必要がある。 ⇒(事務局)今後、公募設置等指針案を作成していくことになるが、区としての方向性も持ちつつ、エントリーする事業者としっかりと対話しながら進めていかなければならない。区として初めての事案であり模索しながらになるが、委員の皆様からご意見をいただきたい。

	意見内容
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> 以前の委員会にて、P-PFI は事業者にとって収益をあげるのが難しいという話もあったかと思う。どのような事例があるのか実際に見に行けると良い。
岸本委員	<ul style="list-style-type: none"> 桜川公園はそこまで大きな公園ではないので、規模が同程度の公園を見に行けると良い。 本の森ちゅうおうが開設されることで多くの方がこのエリアに集まってくることも考えられる。ほかにも保育所なども隣接しているので、周辺の施設利用者の意見をくみ取ることができると良い。
鈴木委員長	<ul style="list-style-type: none"> 中央区らしさを考えると、歴史や文化がほかにはまねができない資産である。江戸時代から続く企業もたくさん残っている。そういう方たちと現代の公園の中で文化・歴史を活かすようなことができると良いものになると思う。
三留委員	<ul style="list-style-type: none"> 順調にいくと令和7年度にリニューアルオープンするスケジュールとしているが、必ず令和7年度までにとは考えていない。中央区で最初のP-PFIになるので、いろいろな検討、試行錯誤をして、いただいた意見を踏まえながら進めていきたい。

議題3 街路樹管理計画の策定について（資料-3）

	意見内容
中島委員	<ul style="list-style-type: none"> 樹木の価値、役割を整理することはとても良いことだと思う。自宅前の街路樹の落ち葉清掃はすごく大変だけれども、こんなに良いこともあるんだよということを皆さんに知っていただいて理解を求めることが大事である。 ごみ袋の配布など落ち葉ごみの対策を行うと良い。 写真にある歩道の拡幅について、地域の要望、活動により整備された経緯もあり、必要なことを行ってもらい、地元は感謝している。
岸本委員	<ul style="list-style-type: none"> 歩道拡幅の整備工事は、電線の地下埋設などを含めてだと思うがそういう面からもご理解をいただけると良い。 落ち葉をごみだと思うか季節の情感として捉えるか、人それぞれだと思うが、日本の四季の良いところであり、それが都会でも見られるのが大事だということをPRしていいと良い。
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> どのような苦情があるのか？ <p>⇒（事務局）建物の管理を行っている方など毎日清掃を行っているような方からのご意見が多い。対策として、清掃事務所では落ち葉のごみであれば事業所からであっても家庭ごみ扱いで収集するなどを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> まちの方々が緑をどう捉えるのかがとても大事であり、都市の環境をどうデザインしていくかコンセンサスを得ていく必要がある。 コミュニティが途絶えているからこそ、公園など文句の言いやすいところに話がとんでくる印象を受けるので、区民の方々とコミュニケーションの力が求められているのかなと思う。

	意見内容
鈴木委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ “人との関わり”を課題として書き入れるべき。また、他の自治体でも落ち葉や桜の花びらに関しては、それぞれ対策を工夫しているので情報を集めるとよい。 ・ 樹木の価値・役割とともに”街路樹”の価値・役割を内容に加えるべき。 ・ 街路樹は公共の緑で一番身近なものである。日本の近代街路樹のはじまりは銀座の街路樹であり、歴史の蓄積がある中央区には、他の自治体の参考になるような街路樹管理計画を目指してもらいたい。 ・ 街路樹の歴史がある中央区は、街路樹が生活文化として理解される土地柄であると思う。中央区ならではのみんなに愛される街路樹というイメージ戦略が大事である。街路樹維持管理計画とともに、区民向けに街路樹の大切さを啓発できるようなものを作っていけると良い。 ・ 実務的な街路樹管理計画であるとともに、人と街路樹の関係をより良いものとしていけるような計画になると良い。
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街路樹が虫の被害を受けているなどの際に、区民の方が写真を撮って送ると街路樹の情報が集まるような、単に批判するのではなく、街路樹をより良く管理していく仲間を作っていくような形にしていくとおもしろい。まちの皆さんの思いを繋いでいけるようになるとよい。
鈴木委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなが簡単に参加できて街路樹診断ができるような仕組みができると良い。
岸本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ だめなところばかりの情報を集めるのではなくて、良いところ素敵ところを集めると、その良さがみんなに伝わっていくと思う。